

令和 7 年度

「運営に関する計画」



大阪市立海老江西小学校
令和 7 年 4 月

大阪市立海老江西小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

1 学校運営の中期目標

校訓 明るく 正しく 強く
学校教育目標 心豊かにたくましく生きる子どもを育てる
学校経営目標 一人一人が **かがやき いきいきと学び せかいとつながり**
未来を **いきぬく力をはぐくむ**

『めざす子ども像』

- ・心身ともに健康で、チャレンジする子
- ・自分の考えを持ち、自分を表現する子
- ・つながりを大切に、学び続ける子
- ・ちがいを認め合い、互いを尊重する子
- ・興味・関心を持ち、すすんで学ぶ子

『めざす学校像』

- ・安全で安心できる学校
- ・一人一人の個性が輝く学校
- ・豊かな心と健康な体をはぐくむ学校
- ・確かな学力をする学校

『めざす教職員像』

- ・子どもに向かい寄り添う教職員
- ・チームワークを大切にする教職員
- ・学び続け、専門性を高める教職員
- ・子どもや保護者から信頼される教職員

本校は、令和6年度に創立110周年を迎えた歴史と伝統のある学校である。

現在、9学級（内特別支援学級3学級）、児童数が147名の小規模校で、全学年児童が家族的な雰囲気のなかで学んでいる。

また、併設幼稚園がある特色を生かし、幼小合同の避難訓練や運動会などをはじめ様々な幼小交流活動にも年間を通して取り組んでいる。地域のコミュニティ・地域の人とのふれあい活動も進めている。

校内では、1年から6年までの児童でたてわり班を編成し、全校遠足やたてわり集会、たてわり清掃など、年間を通して、たてわり班活動に取り組んでいる。

校区には、古くからの街並みが残り、地域の方々の学校に対する思いは熱く、学校とともに取り組む行事も多い。校区にある「八坂神社」の夏祭りは特に盛んで地車が町を練り歩き賑わう。祭りを中心とした組織の結束力は強く、人情味のある地域の方々がみんなで子どもを育していくといった文化が受け継がれている。

現状と課題

縦割り班の活動を学校行事の様々な場面に取り入れ、異学年の交流を大切にしてきた。さらに、全学年で幼稚園との交流活動を行ったり、幼小合同の行事を行ったりしてきた。その成果、児童の自尊感情が育ち、校内アンケートでは93.9%の児童が「学校が楽しい」と肯定的に回答し、98.6%の児童が「学校行事が楽しい」と肯定的に回答している。

毎月の児童理解研修会（スクリーニング会議）や心の天気、いじめアンケートの活用により、全教職員で児童を見守る体制を構築してきた。また、様々な形で児童の情報を共有し、小さな変化も見逃さないように努めてきた。その結果、大きないじめに発展する前に問題を解決の方向へと導くことができた。今後も、いじめは絶対にしてはいけないという強い姿勢で、子どもたちに対応していくとともに、意識させるようにしていく。

年間30日以上欠席した不登校児童は2名いたが、改善傾向にある。今後も全教職員でかかわっていく。

総合的読解力育成カリキュラムの研究を計画的・組織的に進めることができた。そして、児童が「わかる」「楽しい」と感じる授業作りを学校全体で行うことができた。その結果、96.6%の児童が「授業がわかりやすい」と肯定的に答え、経年調査の総合得点も、すべての学年で大阪市を上回ることができた。

これまでの課題であった話し合い活動では、ペアトークやグループトークなど、様々な場面で取り入れることにより、改善がみられた。今後も、話し合い活動を活発に行えるよう工夫を重ね、「主体的・協働的な学び」を推進していく。

体力の向上については、計画的に各種の運動強調週間を実施することにより、体を動かす時間が増え、運動への意識も高まり、休み時間や放課後に運動場で遊ぶ児童が増えた。スポーツテストの体力合計点は、男子、女子ともに伸びがみられ、男子は大阪市平均を上回り、女子は全国平均を上回った。しかし、筋力面と瞬発力、柔軟性の面で男女ともに課題がみられたので、今後も児童が楽しみながら意欲的に運動に取り組めるように、計画的に運動強調週間を実施していく。

ICT機器の活用状況は、令和5年度に比べると5倍以上の活用率となった。今後は、さらに効果的な活用方法を模索していくとともに、これまで以上に、個別の学びに活用していく。情報モラル教育については、全体的には改善されてきているものの、SNSの使い方についてはまだ課題が多く、各家庭への啓発を含め、これからもしっかりと取り組んでいく必要がある。

働き方改革については、時間外勤務時間は大阪市平均より少なく、年々減少している。今後も働き方改革の取り組みを推進していくとともに、保護者や地域の皆様とともに進めていけるように情報を発信していく。

読書活動については、学校全体で様々な取り組みを行い、一定の成果はあった。しかし、ICT機器の活用が進み、全体的には読書離れの傾向にある。よって、今後も様々な形で児童が文字に親しみ、言語能力を高められるよう取り組んでいく。

令和6年度 全国学力・学習状況調査結果

平均正答率	国語	算数
学校	65.0	56.0
大阪市	66.0	62.0
全国	67.7	63.4

令和6年度 小学校学力経年調査結果

学年	平均	国語	社会	算数	理科	英語
6年生	学校	66.2	62.0	78.5	61.3	76.5
	大阪市	66.4	55.2	65.9	64.6	76.2
5年生	学校	76.2	69.8	71.5	69.5	89.1
	大阪市	70.4	60.9	63.7	68.6	84.0
4年生	学校	66.7	62.0	69.5	61.4	
	大阪市	67.5	60.7	68.1	62.7	
3年生	学校	67.4	77.6	78.8	73.8	
	大阪市	61.4	67.0	69.1	62.2	

令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

男子

年度	平均	握力	上体起し	長座体前屈	反復横とび	シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
		kg	回数	cm	回数	回数	秒	cm		
R6	学校	13.8	21.5	32.3	41.3	50.1	9.48	140.1	22.8	51.8
	大阪市	15.8	19.1	32.7	38.6	45.1	9.52	148.0	20.5	51.1
	全国	16.0	19.2	33.8	40.7	46.9	9.50	150.4	20.8	52.5

女子

年度	平均	握力	上体起し	長座体前屈	反復横とび	シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
		kg	回数	cm	回数	回数	秒	cm		
R6	学校	13.5	19.6	37.8	42.4	48.5	9.25	138.3	13.7	56.8
	大阪市	15.6	18.1	37.6	36.8	34.7	9.83	139.6	12.7	52.5
	全国	15.8	18.2	38.2	38.7	36.6	9.77	143.1	13.2	53.9

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 学校生活アンケートにおいて児童も保護者も「学校へ行くのが楽しい」と肯定的に回答する割合が、95%以上を維持し続ける。【1. 安全・安心な教育環境の実現】
- 児童が小学校学力経年調査において「自分には良いところがある」と肯定的に回答する割合が 85%以上になるようにする。 【2. 豊かな心の育成】

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における標準化得点を各学年とも 1 以上にし、維持する。 【4. 誰一人取り残さない学力の向上】
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、体力合計点の対全国比を男女ともに 1 以上にし、維持する。 【5. 健やかな体の育成】

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の 50%以上にする。【6. 教育 DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】
- 教職員の働き方改革を進め、教職員の勤務時間の上限に関する基準 1 を満たす教職員の割合を 75%以上にする。【7. 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】
基準 1 : ・1か月の時間外勤務が 45 時間を超えないかつ ・1 年間の時間外勤務が 360 時間を超えない

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を**88%**以上にする。

R6:87.1% 【1. 安全・安心な教育環境の実現】

- ・小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を**87%**以上にする。

R6:86.0% 【2. 豊かな心の育成】

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・小学校学力経年調査における国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より**0.01**ポイント向上させる。

R6:4年+0.006 5年-0.013 6年+0.001 【4. 誰一人取り残さない学力の向上】

- ・小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な回答をする児童の割合を**84%**以上にする。

R6:83.9% 【5. 健やかな体の育成】

【学びを支える教育環境の充実】

- ・授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の**61%**以上にする。〔ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く〕

R6:60.8% 【6. 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】

- ・年次有給休暇を10日以上取得する教職員の割合を**90%**以上にする。

R6:88% 【7. 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】

- ・本市調査における、「学校図書館貸出冊数（児童1人当たりの年間貸出冊数）」を**50冊**以上にする。

R6:34.8冊 【8. 生涯学習の支援】

3. 本年度の自己評価結果の総括

(様式 2)

大阪市立海老江西小学校 令和年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【安全・安心な教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことがありますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を88%以上にする。 <p style="text-align: right;">R6:87.1% 【1. 安全・安心な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を87%以上にする。 <p style="text-align: right;">R6:86.0% 【2. 豊かな心の育成】</p>	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【1. 安全・安心な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめやいのちの大切さについて考える授業を道徳などを活用して学期に1回、計画的に実践する。 ・毎月、「児童理解研修会」をもち、情報共有するとともに、いじめなどの課題に早期に、組織的に対応していく。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことがありますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を88%以上にする。 <p>取組内容②【2. 豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異学年での活動（たてわり班活動・クラブ活動・委員会活動）を充実させる。 ・運動会や作品展、芸術鑑賞会、社会見学、宿泊行事などを充実させるとともに、様々なゲストティーチャーとの体験活動を各学年1回以上実施し、心の成長につなげる。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を87%以上にする 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

(様式 2)

大阪市立海老江西小学校 令和年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校学力経年調査における国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より 0.01 ポイント向上させる。 R6:4 年+0.006 5 年-0.013 6 年+0.001 【4. 誰一人取り残さない学力の向上】 ・小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な回答をする児童の割合を 84% 以上にする。 R6:83.9% 【5. 健やかな体の育成】 	
<p>年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標</p> <p>取組内容①【4. 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物語文や説明文の読解力を向上させるために、総合的読解力育成カリキュラムの取り組みを学期に1テーマ以上行う。また、毎週の図書の時間に借りりができる2冊の本のうち、1冊以上を『9・物語等』から選ぶようにする。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校学力経年調査における国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より 0.01 ポイント向上させる <p>取組内容②【5. 健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育の授業を工夫し、遊具や器具・用具を活用したり、準備運動を工夫したりして、筋力や柔軟性を高めるようにする。 ・みんな遊びの取り組みを工夫し、さまざまな運動を経験できるようにする。 ・運動週間を学期に1回は実施し、楽しんで運動に取り組めるようにする。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な回答をする児童の割合を 84% 以上にする。 	進捗状況
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

(様式 2)

大阪市立海老江西小学校 令和年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【学びを支える教育環境の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の61%以上にする。〔ただし、事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く〕 R6:60.8% 【6. 教育 DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】 年次有給休暇を10日以上取得する教職員の割合を90%以上にする。 R6:88% 【7. 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】 本市調査における、「学校図書館貸出冊数（児童1人当たりの年間貸出冊数）」を50冊以上にする。 R6:34.8 冊 【8. 生涯学習の支援】 	
<p>年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標</p> <p>取組内容①【6. 教育 DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 心の天気の入力を定着させる。 長期休みを中心に端末の積極的な持ち帰りを進め、家庭学習に活かす。 総合的読解力育成カリキュラムの授業など、あらゆる学習活動において端末を活用する。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の61%以上にする。〔ただし、事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く〕 <p>取組内容②【7. 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 安心して年次有給休暇を取得できるように、全教職員で児童対応に当たるとともに、年次有給休暇を取得しやすい職場の雰囲気づくりを推進する。 令和6年度よりも学校閉庁日を増やしたり、「ゆとりの日」に会議を設定しないようにしたりするなど、年次有給休暇や時間休を取得しやすい環境を整える。 <p>R6:学校閉庁日 7 日</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 年次有給休暇を10日以上取得する教職員の割合を90%以上にする。 <p>取組内容③【8. 生涯学習の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> 週に2日、図書館開放を行い、児童が本に触れる機会を確保する。 司書教諭による読み聞かせや推薦図書の紹介、図書委員会によるお勧めの本紹介カード、読書週間等の各学期の取り組み、「家読ノート」による家庭への啓発など、児童が読書に親しむための実践を行う。 	進捗状況

指標

- ・本市調査における、「学校図書館貸出冊数（児童 1 人当たりの年間貸出冊数）」を**50 冊**以上にする。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

(様式 3)

令和 7 年度 学校関係者評価報告書

大阪市立海老江西小学校 学校協議会

1 総括についての評価

【安全・安心な教育の推進】

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

【学びを支える教育環境の充実】

2 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

年度目標： **安全・安心な教育の推進**

年度目標： **未来を切り拓く学力・体力の向上**

年度目標： **学びを支える教育環境の充実**

3 今後の学校園の運営についての意見